

蝉

石原和三郎 作詞
田村 虎蔵 作曲

楽しげに (♩=108)

1. こずえのはなはみなちりはててにわにあおぼの
2. なつのやすみをよろこぶようにあちらのえだで

しげるころつちらのなかよりはいーだし
みんみんなのなかでじいじいじい

てな一つがきたぞとうたうはせみよ
じいかなかなかなかなかなつたくくせようし

rit.

蝉

石原和三郎 作詞

一、梢の花は、皆散り果てて、
庭に青葉の、繁るころ、
土の中より、這い出して、
夏が来たぞと、歌うは蝉よ。

二、夏の休みを、喜ぶように、
あちらの枝で、みんなみんな、
こちらの葉陰で、
じいじいじいじいじい、
かなかなかかな、
つくつくようし。